

はんさん

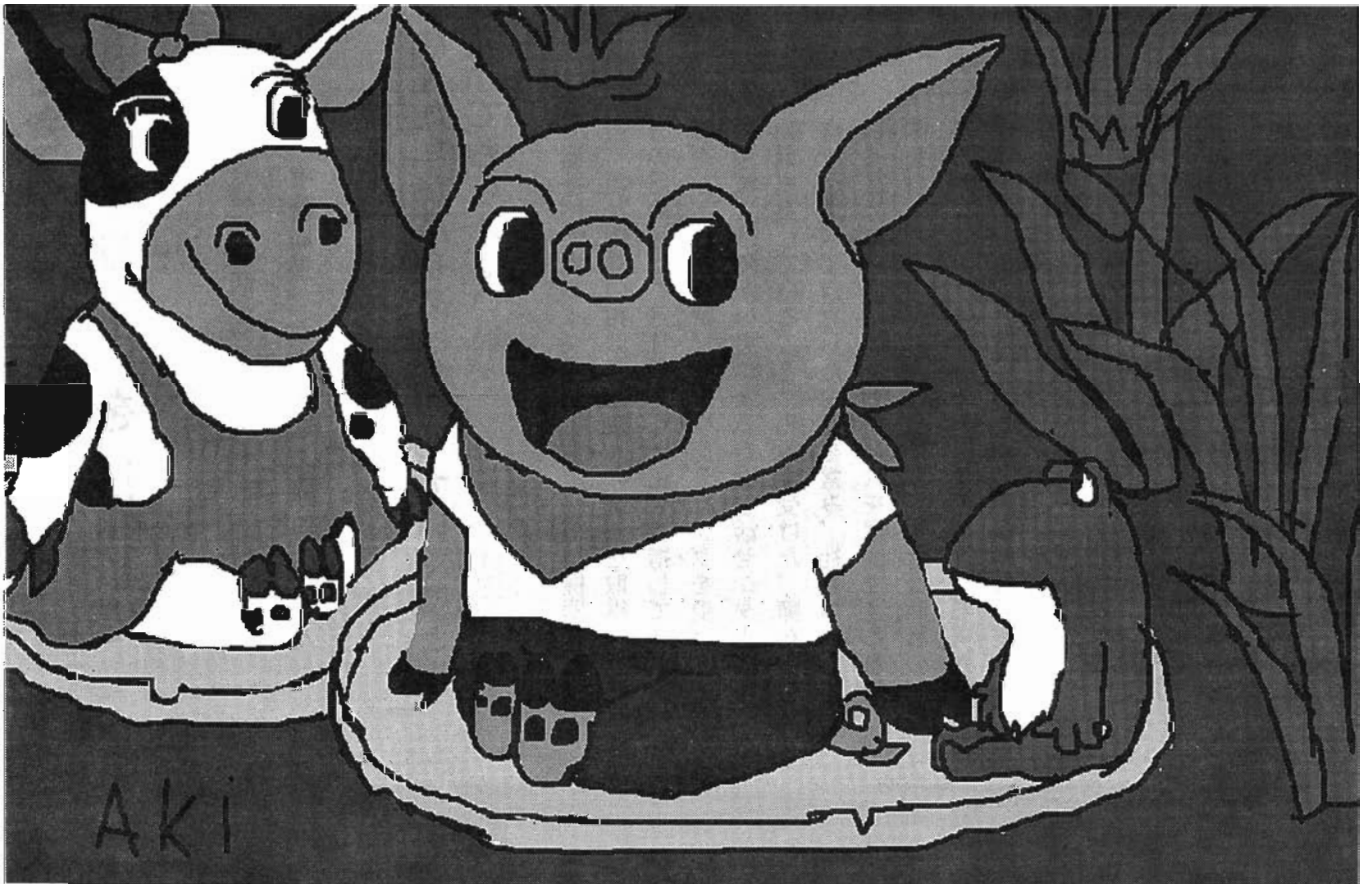
Vol. 2

2005

Jun

平成17年6月15日

【はんさん】は【Hot And New South Akita Npo】の頭文字から名付けた造語。【県南のNPOを情報でつなぐ】という思いをこめました。



イラストレーション：小野崎 晶

目次

- 【特集】 ホットでほっとできる「福祉のまちづくり」！を目指して…… 2
- 県外ナンバーです…… 3
- ボランティア・活動交流広場…… 4
- コラム 県南弁ゼミナール…… 4
- 応援します…… 5
- イベント情報…… 5～6
- 助成金情報…… 7
- ボランティアカレンダー、編集後記…… 8

特集

ホットでほっとできる

「福祉のまちづくり」！を目指して



特定非営利活動法人 障がい者自立生活センターほっと大仙

事務局長 奈良 克久さん

誰かが与えるのではなく、必要な人たちが声をあげて作っていくことが大事。それでも足りない所は助けてもらえばいい。

福祉住環境コーディネーター、福祉機器の相談員、福祉用具の相談員と数々の資格を取得し、自分のためだけのバリアフリー化を目指してきた奈良さん。そんな時ピア・カウンセリングを受け、他の地域では障がい者による自立生活センターの活動が充実していることに刺激を受けた。障がい者自身が地域で自立した生活を営み、社会参加していくために必要な福祉サービスを提供できる事業体を自らの手で作り上げることはできないものだろうか。そこで、そのサービスを必要とする人たちが声を出し、立ち上げのための活動がはじまった。

サービスの受け手から担い手に

……社会参加

ほっと大仙のメンバーは障がい者（児）当事者、その家族、ボランティア、教師、建設業、主婦、会社役員と職業等も様々。そういったメンバーで障がい者の自立を目指したNPO法人立ち上げへ



「第1回 福祉のまちづくり」勉強会の様子

向けた勉強会が開催された。それぞれ四つの部門（移動介助サービス、配食サービス、福祉店舗、バリアフリー）に分かれて計一〇回の勉強会となった。二〇〇四年七月一日には福祉店舗駄菓子「ほっぺ」がオープン。その後、十一月には「喫茶&駄菓子 ほっぺ二号店」もオープンした。自分が必要とされている、居場所がある、役割がある、ということ、社会参加しているという誇りを持って生き、サービスの受け手から担い手となり、「働く」ことの喜びを実感できるという。



喫茶&駄菓子 ほっぺ二号店



IT利用在宅就労支援（バーチャル工房）、移動福祉店舗へ挑戦

駆け足で進めてきた活動だが、市の土地区画整理事業により、今年の八月には「ほっぺ二号店」の移転が決まっているが、移転先はまだ見つっていない。そんな中で、今後は国や県の助成を受けて、焼きそば販売の移動福祉店舗事業やIT利用在宅就労支援（バーチャル工房）の調査・研究事業も展開していく。「人が好き、自分が好き、この街が好き！」だからこそ生まれ育ったこの地域で自立した生活がしたい。くらし、こころ、はたらく……。この三つのテーマを通して、これからも障がい者（児）の安心で快適な「自立した生活」を目指していきたい。と奈良さんは語っていた。

*ピアカウンセリング

同じ立場や同じ背景を持つ仲間同士で行なわれるカウンセリングのことです。精神的な支えになったり、役に立つ情報を提供します。



バリアフリー調査

NPO法人障がい者自立生活センターほっと大仙

大仙市角間川町字中町頭一七一

理事長 石川和美

☎：〇一八七七一七六六

〇一八七七一七六六

e-mail: cii@hottaisen.jp

http://www.hottaisen.jp/

県外ナンバーワンです

県外NPOから学ぶ活動のヒント

NPO法人いわき自立生活センター

福島県いわき市

会長：長谷川秀雄

電話：0246(6)2288

e-mail: enj@hottaisen.jp



▲市の指定を受け実施しているガイドヘルパー養成研修の様子

NPO法人いわき自立生活センターは、様々なかたちで障がい者を支援しています。

ホームヘルプ事業部（以下HH事業部）、CIIL事業部、作業所「工房アライブ」、総務部という四つの事業部で構成されています。HH事業部では、主に支援費制度を利用する障がいをもった方たちの生活を、ヘルパー六〇名、事務職一〇名で支援しています。支援費制度が始まったこともあり、障がいをもった方の外出支援が特に充実しています。また、重度障害者やALS等の難病の方のヘルパー派遣にも取り組んでいます。

施設などから地域で生活を始めたという方たちに対しては、障がいをもったスタッフで構成されているCIIL事業部が、相談者が自己信頼を高め、自立した生活に向け精神的なサポートをする「ピア・カウンセリング」、自立生活をを目指す障がい者を持つ方へのトレーニングプログラムを行う「IILP（自立生活プログラム）」、有料介助サービス、障がい者の権利擁護運動を行っています。IILPでは、パソコン講座、料理教室等を開催しています。権利擁護の活動としては現在、国会で審議されている自立支援法案にたいする問題点を指摘しています。施設から地域での生活をはじめた障がいをもった方の支援のひととして作業所「工房アライブ」を開設しました。作業所は昨年一月より開設したばかりですが、今後はパソコン講習会や旅行の企画など様々な企画を予定しています。

いわき自立生活センターは来年一〇年目を迎えようとしています。今後も様々な形で障がいをもった方の支援をしていくことを考えています。

ボランティア活動交流広場

本紙に寄せられた各団体の紹介と会員コーナーです。

活動に興味を持たれた方、参加したい方は、各団体に直接お問い合わせください。

子育てサポート『はっぴい・ママ』 角館

TEL 0183-52-3596

角館で子育てサポート活動をしている『はっぴい・ママ』と申します。14年度の子育てサポーター養成講座を終了したメンバーが中心となって設立しました。「子育てイベント」の企画運営を念頭に置いています。日常は一時託児と送迎を活動の中心としています。親(おとな)の仕事や生活が多様化している中で、一時子どもを預かってほしいというシーンは少なからずあると思います。サポーター会員21名も、みんなそうして子育てをしました。「困ったときはお互い様」は、子育ても同じですね。代表 千葉清美



ふれあいボランティア 湯沢

TEL 0183-73-8696

子どもから高齢者まで地域の人々が互いに笑顔でふれあいながら楽しく交流できる場所、市民プラザ内「やすんでたんせ」コーナーにおいて、コーヒーやジュースをサービスしながら、ふれあい活動を展開している。活動日は基本的に月1回、午前(9時~1時)か午後(1時~5時)の4時間。また、地域の方々の様々な作品を定期的に展示(ふれあい作品展)したり、「ふれあいバザー」の開催や、大型スクリーンを利用した「名画鑑賞会」を年に数回開催している。代表 藤川伸男



つら



県南弁ゼミナール

②「ほほらぬくえ」「ほほらあたこい」の巻
この二つの方言は同じように使われていた。「ほほら」はわずかに、かすかにの意の副詞。「ほんのりと温かい」と微妙な温度差を伝えられる。それが食べ物だったり、気温だったり。
昭和二八、二九年の冬、高三の私は一応勉強していた。

夜、足音を忍ばせて台所へ、ストーブの上の犬なべに銀杏切りの大根「湯煮」したものが出ほどあり。これを深皿にもり醤油をかけて召し上がった。 「ほほらあたこい」ものを平らげてラジオの受験講座「数学の時は一番の問題のみをやつて就寝」。

お粗末ながら、川柳もどきでまとめてみると

五教科の 受験に泣きし 日は遙か

ボランティアも 「ほほらあたこい」進めたい

(湯沢市在住「会報シルバード」編集委員 佐藤伊世子)

お寄せください、紙面はあなたの情報がたよりです

活動広場・イベント情報掲載記事を募集しています!

情報誌(はんさん)にあなたの団体を紹介してみませんか?

今よりきっと活動範囲が広がり、仲間も増えるかもしれません。

あなたのその情報が、紙面を作ります。

「県南のボランティアイベント情報」のコーナー

◎イベントタイトル◎開催日時◎会場◎問合せ先◎申し込み先
・場所・電話・FAX◎内容など100字程度でチラシがあれば一緒にお送りください。(次号は7月20日以降の情報となります)

「ボランティア活動交流広場」(会員募集)のコーナー

◎会の名前◎代表者氏名とお問合せ先の電話・FAX番号・e-mail
◎活動内容等370字程度(写真ありの場合200字程度)でお送りください。

各コーナーの情報は毎月25日までお送り下さい。原則的に翌月の発行分に掲載させていただきますが、紙面に限りがございますので掲載されない場合はご容赦ください。また皆様のご意見、ご感想もいただければ幸いです。なおご希望の方には掲載用原稿用紙をFAXまたはe-mailにてお送りいたしますのでその際は下記の連絡先までお願いします。

〒013-0046 横手市神明町1-9

南部市民活動サポートセンター「はんさん」編集部

TEL:0182-33-7002 FAX:0182-33-7038

e-mail:ssc7002@luck.ocn.ne.jp

応援
します!

県南のNPO
ボランティア活動



平鹿地域振興局
総務企画部地域企画課
県民生活班
主査 石川 厚
横手市旭川一丁目3番14号
TEL 0182-32-0594
FAX 0182-32-8349

地域に自立した活動と新しいまちづくりでの活躍を
秋田県において、平成一六年末現在、設立認証を
受けた団体は一〇〇を超えました。県では、これま
で設立のための支援を中心に行ってきたが、これ
からは、次の段階としてボランティア・NPO活
動を促進するための環境整備が重要と考えておりま
す。新行財政改革推進プログラム(平成一七年二月)
においても、地域づくりの担い手として大きな役割
を果たすことが期待されているボランティア・NPO
団体との協働・連携のもとで、地域の実情に即し
た柔軟で多様なサービスを提供するため、ボラン
ティア・NPO団体もてる力を発揮し、積極的に
活動できる環境を整備することを掲げています。
さて、横手平鹿地域は今年一〇月に市町村合併に
より、新市が誕生します。新しいまち作りにおいて
ボランティア・NPO活動への期待は大きいものが
あると感じます。地域住民のニーズにきめ細かく対
応するためには、協力しながら公共サービスの提供
することが必要となりますので、活動の場が一層膨
らむと思われます。きつと将来の新市においては、
NPO等との協働によるまちづくりによりより豊か
で、住みやすいまちの形が想像できます。
しかし、これからのNPO活動は、地域に密着し
自立した活動ができるかが、重要なキーポイントで
す。NPOも日頃の活動内容によって地域住民の評
断により、選ばれる時代に来ています。地域を向
いた、柔軟でかつ専門性や問題解決能力を兼ね備えた
活動が求められます。様々な態様の行政との協
働が求められますので、基盤強化が重要で
最後に、新しいまちづくりのスタートの今こそ、
地域づくりのため、ボランティア・NPO活動が求
められる時はありません。是非、地域で活動するボ
ランティア・NPO団体の方々に新市の発展のため、
そして地域住民の期待に応えるため、エールを
送りたいと思います。

イベント情報

◆自然を愛する皆さんの集い

・ライブ「平和と世界の音楽」メルビンパタン
・作品と後援「泉谷玄作の花火」―全国を歩いて―
日 時：六月一九日(日)
午後二時三〇分開場、午後一時開演
次回は七月一七日(日)

会 場：煉瓦屋 三階(横手市寿町)

問合せ：自然を愛する皆さんの集い

参加費：八〇〇円(ケーキ&ドリンク付)

申込み：TEL・FAX0182(33)2811

◆コーチング講座

あなたの一言で部下の、同僚の、子供の行動が
変わる!?自分で考え自ら行動するための「目から
鱗の言葉の力」に触れてみませんか?
日 時：六月一九日(日)
午後一時三〇分～三時三〇分

会 場：南部市民活動サポートセンター 研修室

参加費：一、〇〇〇円

問合せ：県南コーチング研究会 山下満希子

申込み：TEL0182(36)9140

FAX0182(36)6700

◆国際理解・民際交流会

淑玲さんと楽しく北京の家庭料理
北京ご出身の淑玲さんを講師にお迎えして、北
京の家庭料理の講習会を開催します。初回は「餃
子」に挑戦、皮も具もすべて手作りです。

日 時：六月二一日(火) 午前一〇時～午後二時

会 場：横手市働く婦人の家

参加費：五〇〇円(材料費)

主催：NPO法人グローバルよこて

申込み：TEL0182(32)0401(黒崎)

※先着二四名

◆NPO会計ソフトの実技講習会

NPO法人対応の会計ソフト(体験版)を使用
し、ソフトのインストールから初期設定、科目設
定や入力の方法、書類作成まで、体験していただ
きます。

日 時：六月二六日(日)午前一〇時～午後二時

会 場：南部市民活動サポートセンター

対 象：県内のNPO関係者(当日パソコンを持
参できる方) 先着一〇名

参加費：三、〇〇〇円

申込み：特定非営利活動法人あきたNPOセンター
FAX018(884)1551

問合せ：TEL018(831)1412(菅原)

◆第一回ミニ講座「暮らしのたね」

テーマ「あなたにとって、自立ってなんですか?」
「著名な方のお話を聞くだけが学びじゃない」が
出発点です。いつだって、どこだって、だから
だって学べる方法がきつとあるはずですよ。

日 時：六月二六日(日) 午後一時～午後四時

会 場：すくーるばく

参加費：五〇〇円

主 催：たねの会

問合せ：たねの会(榊田)
TEL・FAX0183(72)2830

◆横手おやこ劇場 第四八回鑑賞活動

ともだちやくともだちくるかな
子どもたちに大人気の「ともだちや」シリーズ
の絵本四冊で、お芝居を創りました。楽しい音楽
いっぱいステキなともだちの芝居です。

日 時：六月二八日(火)

会 場：午後六時三〇分開場、午後七時開演

会 場：さかえ館

問合せ：横手おやこ劇場

TEL0182(33)0812

(火・金 一〇時〜午後二時)

◆絵本作家とよたかずひこ先生

よみきかせ&サイン会

大好評!「世界にたつたひとつのイラスト入りサイン本即売会」を開催。他にも、とよた先生に絵本創作の裏話など、色々なお話をさせていただきます。

日時：七月三日(日)

。記念講演 午後一時三〇分〜二時三〇分

。サイン本即売会

午後二時三〇分〜三時三〇分

会場：横手市かまくら館 大ホール

主催：「第四土曜日」はごも本の日」実行委員会

秋田県書店商業組合

問合せ：金喜書店(和泉)

TEL0182(32)3450

FAX0182(33)4195

◆第二回秋田県森林祭県民参加の森林づくり

新緑の栗駒を体験しよう

日時：七月三日(日)

直行バスA秋田県庁発

B雄勝振興局発

C東成瀬村役場発

会場：東成瀬村岩井川沼の又国有林

「すずこやの森」

主催：秋田県雄勝地域振興局、東成瀬村

参加費：無料

申込み：第二回秋田県森林祭事務局(雄勝地域振興局森づくり推進課内) 先着二〇〇名

TEL0183(73)5111

FAX0183(72)5541

E-mail:ogachinour.indu@pref.akita.lg.jp

◆ビデオ『ベリー・オーディナリー・ピープル』

上映会

浦河赤十字病院精神科の当事者、有志が設立した自助組織「べてるの家」の日常生活を観ます。

日時：七月九日(土) 午後一時三〇分〜四時

会場：すくーるばく

参加費：五〇〇円

主催：かっぺにべてる応援会

問合せ：かっぺにべてる応援会(榊田)

TEL・FAX0183(72)2830

◆三位一体改革と平和維新フォーラム

日時：七月一二日(火) 午後一時〜三時

会場：横手市かまくら館ホール

講師：梶原 拓氏(岐阜県知事四期。「平和維新」の提唱者。今年二月退任)

主催：特定非営利活動法人横手ひらかNPOセンター

問合せ：TEL・FAX0182(32)2229

◆第二〇回ゆざわ市ふれあい広場

みんなで広げよう福祉の輪を!!障害者、老人、子どもなど地域住民が一堂に会して福祉を体験しながら心のふれあいを深めましょう。

日時：七月一〇日(日)

午前一〇時三〇分〜午後三時

会場：柳町南本通り商店街

主催：湯沢市、(福)湯沢市社会福祉協議会

問合せ：社会福祉法人湯沢市社会福祉協議会

TEL0183(73)8696

◆平成一七年度男だつて家事・育児大作戦

事業「自然と遊ぼう!お父さんといっしょ」保呂羽山の雄大な自然の中で、親子のふれあいを通じて、子育て、家族、そして自分らしく生きることの大切さについて考えてみませんか?

日時：七月一六日(土)〜一七日(日)

会場：大森町 保呂羽山少年自然の家

対象：父親と子ども(主に五歳から小学生)あ

わせて五〇名

参加費：二一〇〇円

(食事代、創作活動材料費、保険料等)

主催：秋田県

問合せ：秋田県男女共同参画課

TEL018(860)1556

TEL018(860)3895

◆長編アニメーション映画・戦後六〇年記念作品

あした天気になあれ!〜半分のさつまいも〜 家族六人を空襲で亡くしたのは小学校五年生の時でした。戦争孤児となった私の、生きる戦いが始まったのです。(原作者・海老名加葉子)

日時：七月一八日(日) ①午前一〇時三〇分

②午後一二時四五分 ③午後三時

会場：かまくら館

料金：小人前売 七〇〇円、当日一〇〇〇円

大人前売一〇〇〇円、当日一三〇〇円

主催：横手おやこ劇場

問合せ：横手おやこ劇場

TEL0182(33)0812

(火・金 一〇時〜午後二時)

◆秋田L.L.L大学園「高齢期を充実して過ごすための入門講座」

これからの高齢期を充実して過ごすため、時代に即した教育を身につけるとともに、レクリエーション活動や社会活動を促進して、高齢者の心身の健康保持に資するため開催します。

日時：七月二〇日(水)、八月一七日(水)、九月

一四日(水)、一〇月一二日(水)、十一月

一六日(水)、一二月一四日(水)

午前一〇時一〇分〜午後二時三〇分

会場：サンサン横手

受講資格：県内在住の六〇歳以上の方

受講料：三〇〇〇円

申込み：財団法人秋田県長寿社会振興財団(L.L.L財団)

TEL018(829)2888

FAX018(829)2770

助成金情報

◎ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動支援

対象: 下記の要件を満たした市民活動団体（個人は対象となりません）に限ります。①非営利団体であること（法人格の種類や有無は問わない）②日本国内に活動拠点があること③原則として2年以上の活動実績があること④団体の目的や活動内容が政治・宗教などに偏ってないこと。

主旨: このプログラムは、「心とからだのヘルスケア」の領域で活動する市民活動団体による「健やかな明日・健やかなコミュニティ」をつくることへの試みを支援することを目的としています。

申請方法: ホームページより応募用紙をダウンロードし、事務局宛てに郵便または宅配便にてお送り下さい。

助成金: 上限300万円。今年度は総額2,700万円、12件程度の予定。

募集期間: 6/20(月)まで

問合せ先: ファイザー株式会社
〒151-8589東京都渋谷区代々木3-22-7
新宿文化クイントビル
TEL. 03-5309-7663 FAX. 03-5309-9004
関連URL: <http://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/philanthropy/>

◎第17回わかば募金

対象: 地域で活発な福祉活動をすすめて

ているグループ。

主旨: 地域に根ざした福祉活動を推進しているグループに支援金を贈り、その活動を支えます。NHKの放送などで活動の様子を広く紹介して、地域福祉の向上を目指しています。

助成金: 1グループにつき上限70万円。(約15グループ支援予定)

募集期間: 6/24(金)まで

問合せ先: 社会福祉法人NHK厚生文化事業団 〒150-0041東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
TEL. 03-3476-5955 FAX. 03-3476-5956
関連URL: <http://www.npwo.or.jp>

◎平成17年度社会福祉助成事業

対象: 本財団の目的を達成することができる非営利の民間団体等。

主旨: 高齢者福祉に関する事業や研究・調査、障害者の自立、社会参加などに関する事業など、わが国の福祉向上に関与することを目的とする。

助成金: ①事業助成 高齢者の自助・自立を支援する事業、民間ボランティアグループが行う事業、障害者の福祉に関し啓発、開発、普及深化させる事業(20~50万円) ②研究助成(30~70万円)

募集期間: 6/30(木)まで

問合せ先: 太陽生命ひまわり厚生財団 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-11-2 太陽生命ビル内
TEL. 03-3272-6268 FAX. 03-3272-6268

◎平成17年度社会福祉助成事業

対象: ①申込者(実施主体)は、原則として非営利の法人であること(ただし法人でない場合でも、3年以上の継続的な活動実績があり、組織的な活動を行っている団体は対象とする) ②明確な目的を持ち、実施主体、内容、期間が明らかであること ③助成決定から1年以内に実施が完了する予定のものであること ④一般的な経費不足の補填でないこと ⑤申込案件に、国や地方公共団体の公的補助が見込めないこと、また他の民間機関からの助成と重複しないこと

主旨: 全国の福祉施設や任意団体が必要とする設備、機器、車両、家屋のほか、各種団体が行う調査・研究活動などの資金助成として、毎年約1億円の助成を継続しております。

助成金: 助成金総額は1億円を目処とし、50件以上の助成を行います。1件当たり原則として、200万円を上限とします。

募集期間: 6/30(木)まで

申請方法: ホームページより応募用紙をダウンロードし、事務局宛てに郵送。
問合せ先: 社会福祉法人丸紅基金
〒108-0014 東京都港区芝5-20-6 丸

紅東京本社 三田別館4階

TEL. 03-5446-2474 FAX. 03-5446-2476

E-mail: mkikin@marubeni.com

関連URL: <http://www.marubeni.co.jp/kikin/boshu.htm>

◎2005年度在宅医療助成

対象団体: ①一般公募: 研究期間1年 ②指定公募: ①利用者が作る在宅ケアシステムの実証研究(2年研究) ②学会及びシンポジウムなどのプログラムの中で、財団主催もしくは共催の形で下記テーマのプログラムを開催(1)在宅医療現場の心のケア(2)在宅医学と地域看護・家族看護の接点(3)災害時の在宅医療(4)精神障害者への地域医療

主旨: 提供者側・利用者側双方の視点からの「在宅医療」の問題そのものを明確化し、研究データを積み重ね、将来の在宅医療の開発、方向性・在り方の提案・提示、政策提言等を行うような研究を促進したいと考えます。

助成金: ①一般公募: 総額1,000万円 ②指定公募: 総額1,100万円

募集期間: 6/30(木)まで

申請方法: ホームページより応募用紙をダウンロードし、事務局宛てに郵送。
問合せ先: 財団法人在宅医療助成勇美記念財団 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9 全共連ビル本館地下1階No.13室

TEL. 03-5226-6266 FAX. 03-5226-6269

E-mail: yuumizaidan@nifty.com

関連URL: <http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/>

◎第4回マイクロソフトNPO支援プログラム

対象: ①日本国内に活動拠点をもち、日本国内で活躍するNPO(法人格の有無や種類は問いません) ②法人格を有する場合には活動年数は問いませんが、法人格を持たない団体は、2年以上の活動実績を有すること ③基本的なITの使用が可能なこと

主旨: 「ITの活用」に重点を置いたプロジェクトで、以下のテーマのうちいずれか、もしくはすべてに当てはまるプロジェクトを助成の対象とします。ITを活用した活動であれば、団体の活動分野は問いません。①「人々の可能性を最大限に引き出す」活動 ②「社会的課題の解決をめざす」活動

助成金: 総額2,000万円(1件あたりの助成金額は上限300万円)

募集期間: 7/20(水)まで

問合せ先: マイクロソフト株式会社
E-mail: jnpo4@microsoft.com

(応募用紙の提出、お問合せは電子メールのみに限らせていただきます。)

関連URL: <http://www.microsoft.com/japan/npo>

お知らせ

窓口業務の開庁時間が延長になります

県では6月1日から次のとおり窓口業務の開庁時間が事前予約により午後7時まで延長されることとなりました。また、今後も延長する業務を追加していく予定です。

▼延長する業務

- ・パスポートの交付(申請はできません)
- ・消費生活相談
- ・電気工事士免状の交付申請
- ・電気工事業の登録
- ・きらめき発掘事業の補助金申請、相談
- ・ボランティア資金の補助金申請、相談
- ・福祉環境部の各種申請
 - ・特定疾患医療受給証新規・更新申請
 - ・小児慢性特定疾患医療受給証新規・更新申請
 - ・未熟児養育医療申請・育成医療申請・特定不妊治療費助成事業申請
 - ・管理栄養士・栄養士・調理師・医師等医療従事者免許申請・交付
- ・県営住宅の入居申し込み
- ・建築士免許登録

▼問い合わせ

仙北地域振興局 ☎0187-63-5223
平鹿地域振興局 ☎0182-32-0594
雄勝地域振興局 ☎0183-73-8191

ボランティア・カレンダー

平成17年6月15日～7月15日

6/ 15(水)		7/ 1(金)	
16(木)		2(土)	
17(金)		3(日)	第2回秋田県森林祭(10:00～東成瀬村) とよたかずひこ先生よみきかせ会(13:30～かまくら館)
18(土)	講談社キャラバンカー「絵本と遊ぼうおはなし隊」 (10:00～大森町ふれあいセンター)	4(月)	
19(日)	コーチング講座(13:30～サポートセンター) 自然を愛する皆さんの集い(13:00～煉瓦屋)	5(火)	生誕100年・没後70年記念記録映画「時代を撃て・多喜二」(①14:00～②16:30～③19:00～かまくら館)
20(月)	フラワーアレンジメント(10:00～サポートセンター) フラダンス健康教室(19:00～サポートセンター)	6(水)	ハングル語講座(18:30～サポートセンター)
21(火)	国際理解・民際交流会(10:00～横手市働く婦人の家)	7(木)	
22(水)	お話を楽しむ会(10:00～サポートセンター) ハングル語講座(18:30～サポートセンター)	8(金)	
23(木)		9(土)	ビデオ「ベリー・オーディナリー・ピープル」上映会 (13:30～すくーるぱく)
24(金)		10(日)	第52回秋田県母親大会(9:30～県生涯学習センター) 第20回ゆざわ市ふれあい広場(10:30～) 環境あきた県民塾(13:30～横手市就業改善センター)
25(土)		11(月)	
26(日)	NPO会計講座(10:00～サポートセンター) ミニ講座「暮らしのタネ」(13:00～すくーるぱく) 環境あきた県民塾(13:30～横手市就業改善センター)	12(火)	三位一体改革と平和維新フォーラム (13:00～かまくら館)
27(月)	お茶を愉しむ会(①10:00～②18:30～サポートセンター)	13(水)	ハングル語講座(18:30～サポートセンター)
28(火)	横手おやこ劇場第48回特別鑑賞活動 (19:00～さかえ館)	14(木)	
29(水)	ハングル語講座(18:30～サポートセンター)	15(金)	
30(木)		※イベント情報は掲載後日程が変更になる場合もあります。	

編集後記

山の緑、庭の木々、そして空地などの草々、それぞれの緑の主張を感じます。これらの緑の葉の形、微妙な色合いが異なっていることの不思議さを今年ほど感じたことはありません。取材を通して多くの方々と出会い、それぞれの人生観の色合いを学ばせてもらったような気がします。ご意見、ご感想をお待ちしております。

ボランティア・NPOニュース 県南版 6月号

平成17年6月15日発行

発行：秋田県生活環境文化政策課

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-2

TEL：018-860-1520

編集：NPO法人秋田県南NPOセンター

〒013-0046 横手市神明町1-9(連絡先)

TEL：0182-33-7002

南部市民活動サポートセンター

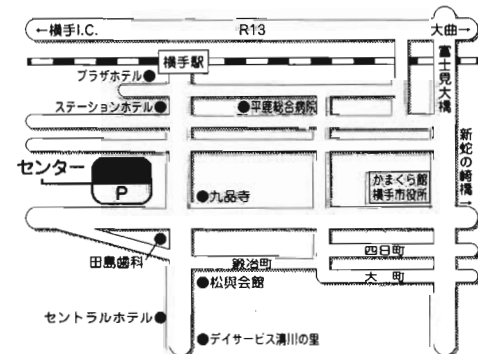
どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

相談時間 午前9時～午後6時(火～金曜日)

午前9時～午後5時(土曜・祝日)

TEL. 0182-33-7002 FAX. 0182-33-7038

E-mail: ssc7002@luck.ocn.ne.jp



当センターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県南NPOセンターが運営しております。